

flamme

フランメ

ワンダフルいわてライフ情報紙「flamme」はドイツ語で「ほのお」を表します。

発行 盛岡ガス株式会社 <https://www.morioka-gas.co.jp/>
盛岡ガス燃料株式会社 <https://www.morigasnen.co.jp/>

第 63 号

盛岡 **Morioka**
シアワセ
歳事記

冒険気分で地下空間へ

「岩洞第一発電所」

地下300mに
こんな場所が！

今回紹介するのは、盛岡市玉山エリアにある「岩洞第一発電所」。1960（昭和35）年につくられた水力発電所で、有効落差は国内でもトップクラス！ その発電設備が地下300メートルの場所にあると聞き、盛岡ガスグループの若手社員による「地域の魅力探検隊」が見学してきました！

65年前からずっと現役
国内有数の地下式発電所

盛岡市玉山エリアにある「岩洞第一発電所」は、岩手県企業局が1960（昭和35）年に運転を開始した水力発電所。ワカサギ釣りなどのレジャースポットとして知られる岩洞湖（岩洞ダム）から引いた水を、地形の落差（およそ400メートル）を利用してつくった水路に流し、その勢いでタービン（水車）を高速回転させて電力に変換しています。

特徴的なのが、その水路が地下（山中）を通っていること。「地下式発電所」とも呼ばれ、国内の同方式の発電所の中でもトップクラスの規模（落差）を誇ります。また、出力も4万1000キロワットで、企業局が管理する県内20の発電所（うち17は水力）で最大の発電量。盛岡市内に供給される電力のおよそ3割が、ここでつくられているそうです。

さらに、発電に使われた水は、水路を辿っておよそ7キロメートル離れた「岩洞第二発電所」に送られ、もう一度発電へ。ただし、農繁期（4、9月）は第二発電所での発電は行わず、農業用水として岩手山麓の田んぼなどに供給されています。

この壮大な「岩洞発電計画」は、当時の食糧事情に対処するための農業用水（かんがい）と、電力の安定供給を目的に、国（当時の農林省）と岩手県（企業局）が共同で行ったもの。「本州で一番寒い場所」として知られ、標高も高い岩洞地域にダムをつくる工事はとても難航を極めたそうですが、1956（昭和31）年に着工し、35年に完成。同時に、岩洞第一・第二発電所も完成し発電を開始しました。

「インクライン」で
地下300メートルの空間へ

そんな岩洞第一発電所は、地下300メートルのところに発電設備があり、機材や人員の輸送には「インクライン」という、ケーブルカーのような乗り物を使います。事前に申し込みをすれば見学も可能と聞き、盛岡ガスグループの若手社



岩洞湖から岩洞第一・第二発電所、そして岩手山麓への流れを示した水路断面図。標高の高い岩洞湖から、標高の低い北上川へと、自然の地形を活かしていることがわかります。

1956（昭和31）年に着工し、35年に完成した岩洞湖。（写真提供：岩手県企業局）



K隊員（入社1年目） T隊員（入社1年目） O隊員（入社4年目）

員による「地域の魅力探検隊」が早速見学へ！

まずは、地上で発電所の歴史や概要について学んだ後、ヘルメットを装着してインクラインの発着所へ。まさに「探検」気分で乗り込みます。

巨大発電機や設備が並ぶ 秘密基地のような空間

インクラインの坑道の長さはおよそ500メートル。65年前の工事は、人力による掘削だったそうです。「これだけ長い坑道、掘るだけでも大変だったろうな……」と当時に想いを馳せながら、10分かけて発電設備のある場所まで降りていきます。

到着し、地下発電所への扉を開けると、そこには地下とは思えないほどの大空間が。天井高はなんと20メートル！その中央に、高さ8・5メートルの円錐状の発電機が2つ並んでいます。監視や操作は遠方から行うため、職員は常駐していないとのこと。なんだか秘密基地みたいでワクワクします。

水力発電のしくみや発電機の構造など、職員の方の解説を伺いながら、施設内を見学。発電機の軸が回っているところも見せてもらいました。軸に繋がっている水車は直径2・1メートル、重さはなんと3トン！それが毎分500回転していると聞き「これだけの大きさ・重さのものを高速で回転させる、水の力はすごいなあ……」と圧倒されました。

見学後は、再びインクラインに乗って地上へ。非日常空間から元の世界に戻ってきたような、不思議な感覚に。わずか1時間ほどの「探検」でしたが、ぶだん何気なく使っている電気が生まれる場所を見て、その大切さに改めて気づくきっかけになりました。



地下にあるとは思えないような、巨大な発電機。



インクラインを降りた後、坑道を振り返る。



発電機の中央で回っている軸は、毎分500回転！

こんなに大きくて重いものが、毎分500回転!?

実際に発電に使われていた水車が、地上の建物の前に展示されています。



故障などの発電不能時に農業用水を放流する設備

岩洞第一発電所

盛岡市日戸姥懐36-34

- 見学/事前に申し込みが必要
- 問い合わせ/019-661-4290
(岩手県企業局 施設総合管理所)

※7月30日(水)に施設見学会を実施予定。詳細は岩手県企業局ホームページを確認を。

<https://www.pref.iwate.jp/kigyokuyoku/>



T隊員

発電所を見学することも、あられだけ地下深い場所に行くことも初めてでした。普段身近に感じているエネルギーのしくみや、先人の功績などの裏側を知ることができて、とても興味深かったです。

K隊員

地上からは想像がつかない、巨大な地下空間と迫力ある発電機にワクワクしました。65年間現役ということもすごいし、この設備を安全に管理し、電気を届けてくれる方々にも感謝です。

O隊員

あれだけのスケールのものが65年前につくられたことに驚きです。今、私たちがエネルギーを当たり前に使えているのは、こうした先人の努力や挑戦があるからだと思いました。



見学後、地上にある建物前で記念写真。

楽しい街の探偵団

散策もキャンプも楽しめる 盛岡市サクラパーク姫神



●盛岡市日戸姥懐36-64

岩洞第一発電所に近接する「盛岡市サクラパーク姫神」は、散策やキャンプが楽しめる憩いの公園。その名の通り、桜の名所としても知られ、37万ヘクタールもの敷地に1万本を超える桜の木が植えられています。

「故郷に桜の名所をつくらう」と、首都圏在住の地元出身者による「ふるさと玉山会」が呼びかけ、1998(平成10)年から1999(平成11)年にわたってオヤマザクラを植樹したのが始まり。その後、遊歩道や東屋などの公園施設が整備され、現在に至ります。

開園期間は4月～11月。お花見はもちろん、ピクニックが楽しめる、キャンプ場やパークゴルフ場も隣接。展望台からは雄大な岩手山を一望できます。



テイクアウトした カップジェラート ひと手間で 「家でも美味しく!」

家庭で
できる
プロの味!

今回は、持ち帰り用のカップジェラートを、より美味しくいただくためのワンポイントをご紹介します! ほんのひと手間で、店頭で味わうような、口どけがよくなめらかなジェラートを楽しめます。

●作り方

- ①ジェラートを冷凍庫から取り出し、常温で5分程度置いて柔らかくします。冷凍庫でゆっくり柔らかくしたり、急いでいるときは電子レンジで10秒温めてもOK。
 - ②スプーンで、空気を含ませるように練り混ぜて完成!
- 好みにナッツやフルーツ、ホイップしたクリームをトッピングしたり、違うフレーバーのジェラートとミックスしたり、自由に楽しみましょう!

●プロのコツ

- ※お店でジェラートを注文すると、店員さんがジェラートをスパチュラ(ヘラ)で練るようにすくってコーンやカップに盛りつけてくれますよね。その理由は、練ることでジェラートに空気を含ませ、なめらかな食感と風味を引き出すため。
- ※持ち帰り用のカップジェラートは、品質が劣化しないよう店頭のショーケースよりも低い温度で冷凍されているため、カチカチに固く凍っていることがほとんど。それを少し溶かして柔らかくし、練ってふんわりとさせることで、口溶けも風味も格段によくなります。ぜひこの「ひと手間」で、ジェラートの本来の美味しさを楽しんでみてください。



持ち帰り用のカップジェラートも種類豊富。なかにはショーケースにはないフレーバーも。

店頭にはフィンランシェなどの焼き菓子も。冬季間はロールケーキなども登場します。



《プレゼント》

ここでご紹介した『ジェラテリア ティアラ』さんのお食事割引券(2,000円分)を7名の方に差し上げます。

ご希望の方は、住所・氏名・年齢と情報紙「フランメ」の感想をご記入のうえ、下記「盛岡ガス株式会社内フランメ編集部」宛にハガキまたはファックスでご応募ください。ご意見、ご要望、ガスに関するエピソードもお待ちしております。

●応募締切:2025年6月30日(月)必着 ●抽選・当選発表:応募締切後、厳正な抽選のうえ当選者を決定し、発送をもって発表に代えさせていただきます。

*お客さまからいただいた「ガスに関するエピソード」は次回のフランメで紹介する場合があります。お預かりした個人情報につきましてはプレゼントの発送にのみ使用いたします。

flamme

フランメ

第63号 盛岡ガス通信 2025年6月1日

発行 フランメ編集部(盛岡ガス株式会社内)

編集部:〒020-0066 盛岡市上田2-19-56(盛岡ガス)

TEL:019-653-1241(代表) FAX:019-653-3335

次回発行予定は2025年9月1日です。お楽しみに。

※本誌掲載のデータは取材時のもの。表示はすべて税込価格です。

JR日詰駅から、まっすぐ歩いて6、7分。国道4号にも程近い場所に、2024(令和6)年、オープンした「ジェラテリア ティアラ」。本場・イタリアのフレンツェでジェラートづくりを学んだ高橋和司さんが営むお店です。

高橋さんは、長いキャリアを持つ洋菓子職人。元々は、別の場所で洋菓子とジェラートの店を開く計画を立てていましたが、コロナ禍による資材不足などの影響もあり、一旦見合わせることに。「せっかく時間ができたから、本場でジェラートの勉強をしよう」と、1ヶ月の留学プログラムに応募。ジェラテリアのシェフ(職人)からマンツーマンで学び、素材の知識や製造技術を修得しました。

「ジェラートづくりのノウハウを教わったのはもちろん、一緒にカフェでコーヒーを飲んだり、市場で買い出しをしたり、ジェラートの本場・フレンツェの暮らしを感じるものができたのもよかった」と高橋さんは振り返ります。

やりがいを感じる瞬間は?という質問に「お客さまがショーケースを覗き込み、どれにしようか選んでいるときの笑顔」と、答えてくれた高橋さん。選ぶときの楽しさ、食べたときの美味しさで、自然と笑顔になれるお店です。



人気/
No.1

ピスタチオ(シングル)…
690円(コーン)
※カップの場合は590円
ピスタチオは、イタリアでも人気が高いフレーバー。2年に1度しか採れない貴重なピスタチオを無着色で使用した自信作。



人気/
No.2
&
No.3

ガナッシュチョコ&ミルク…
660円

(試食用のおまけは「黒蜜くるみきなこ」)



季節限定

いちごシャーベット&
マンゴーシャーベット…660円
(試食用のおまけは「クリームチーズ」)

ジェラテリア ティアラ

■紫波郡紫波町北日詰字大日堂7-1

■営業時間/11時~18時(なくなり次第終了)

■定休日/水曜、木曜

※表示はすべて税込価格

※最新情報はInstagram(@gelateria_tiara)で



見て・触って・体感できて
選べるショールーム

盛岡ガスグループ 月が丘ショールーム

PATIO

パ テ ィ オ

盛岡ガスグループのショールーム「PATIO」では、最新のガス機器をはじめ、住宅設備機器、石油関連機器など「暮らしにまつわるエネルギー機器商品」を多数展示。「ガスコンロの買い替えを検討している」「気になる製品の使い心地を体感したい」など、さまざまなお客さまにご利用いただいています。ぜひ気軽にお越しください!

実際の生活空間を
イメージした
展示コーナー。
ガス床暖房も体感



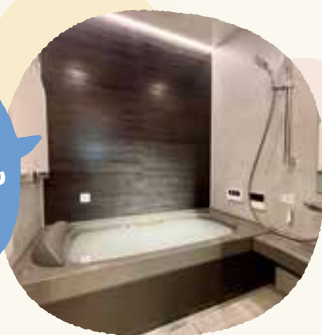
各メーカーの
ビルトインコンロ・
ガステーブルの
最新機器を展示!



注目の
ガス衣類乾燥機
「乾太くん」の
使い心地も
体験できます。



マイクロ
バブルバスや
ミストサウナなども
実際に
お試しOK!



ショールームの見学大歓迎!

ショールームは自由に見学可能。

説明スタッフが不在の場合もありますので「詳しい説明を聞きたい」「機能や使い方を教えてほしい」という方は、事前に予約をお願いします。

「ショールームを訪れたお客さまの声」/

カタログではなく
実物を見て、触ることが
できるのが良い。

給湯や暖房の詳しい
説明を聞けるので
買い替えの参考になる。

複数メーカーの実機が
展示されているので
比較しやすい。

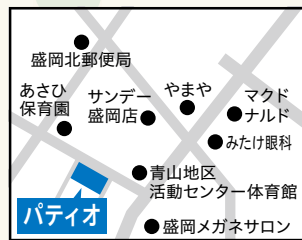


問い合わせ・予約 TEL 019-647-1151

営業時間 9時～17時

定休日 日曜・祝日およびお盆・年末年始

住所 盛岡市月が丘一丁目11-41
盛岡ガス燃料本社ビル1F



工場見学

してみませんか?

盛岡ガス滝沢工場の
「スイカタンク」をはじめ、
ガス製造ラインや
管理室など、普段は近くで
見られない工場内の施設を
見学してみませんか?



タンクの上からの景色 /

見学時間 60分程度(座学含む)

見学科金 無料 土曜・日曜もOK!

詳細・
申し込みは
こちらから!



読者のおたより

読者の皆さまから、うれしいおたよりを
たくさんいただいています。

■「シアワセ歳事記」をいつも楽しく読んでいます。今回の盛岡芸妓は、演目や芸妓さん1人1人の話もありとても勉強になりました。数々の賞も受賞されており、芸のレベルが高いというのにも驚きました。1度、直接見てみたいです。(50代女性)

■「炎のプロに聞く エンジョイ・クッキング」でいろいろなお店を知ることができ、行ってみたいくなります。県産食材を使ったお店や、新規オープンのお店など、また紹介してください。(60代女性)

■今回の「盛岡シアワセ歳事記」で、盛岡芸妓を知ることができ良かったです。常磐津林中について自分なりに深堀りしようと思いました。(70代男性)

■「盛岡ガスグループ 月が丘ショールームPATIO」の存在を、フランメを見て知りました。各メーカーの最新機種、マイクロバブルバス、ミストサウナ、乾太くんなど、どれも実際に見てみたいと思わせる記事でした!(50代女性)